

左近山中だより

令和8年7月15日
横浜市立左近山中学校
校長 下田 牧子
No. 4

「心機一転」

副校長 篠原 武

夏休みが目の前になり、日ごとに暑さを感じる季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、早いもので今年度も4か月が過ぎようとしております。この間、生徒たちは日々の授業や学校行事、部活動等に真剣に取り組み、それぞれの場面において成長を見せてくれました。友だちと互いに励まし合いながら課題に挑戦する姿には、輝かしい成長した尊さが表れており、大変頼もしく感じております。

今、世界ではサッカーのワールドカップが大きな話題となっています。残念ながら日本代表は敗退してしまいましたが、各国の代表選手が自国の誇りを胸に、全力で挑む姿は、多くの人々に感動を与えています。とりわけ、苦しい状況の中でも最後まで諦めずにプレーする精神や、チーム全体で勝利を目指す姿は、私たちに大切なことを教えてくれます。勝敗という結果だけでなく、そこに至るまでの努力や準備、仲間との協力こそが、真の成長につながるものであると改めて感じさせられます。

これから始まる夏休みは、生徒一人ひとりにとって、自分自身と向き合い、さらなる成長の土台を築く大切な時間です。学習や部活動はもちろん、家庭での役割や地域での体験などにも積極的に取り組み、真面目に物事に向き合う経験を重ねてほしいと思います。また、長期の休みにおいても生活リズムを崩すことなく、計画的に過ごすことが重要です。

一方で、これから本格的な暑さが続くとともに、水の事故や交通事故等への注意も必要となります。熱中症対策を含めた体調管理を徹底し、安全で安心な生活が送れるよう、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。本校におきましても、引き続き家庭と連携しながら、生徒の安全確保に努めてまいります。

夏休み明けには、「心機一転」、より成長した姿の生徒たちと再会できることを、教職員一同楽しみにしております。充実した夏休みを過ごされますことを願っております。



体育祭

「祭～己の炎で灼き尽くせ～」

6月11日（木）、本校グラウンドにて第54回体育祭を開催しました。梅雨の時期ではありましたが天候にも恵まれ、無事に実施することができました。競技では、リレー種目はもちろん、工夫を凝らした学年種目や団体種目の台風の目・綱引き、そして学級



の団結力が発揮される大縄跳びなど、すべての種目が大いに盛り上がりました。生徒たちが真剣なまなざしで競技に取り組む姿や、声を掛け合って係活動に取り組む姿、一生懸命に応援する姿に加え、体育祭実行委員が中心となって準備や運営に尽力する姿も見られ、すべての活動が充実していた様子がうかがえました。また、今年度も保護者の皆様、PTAの皆様、地域や来賓の皆様には、開催にあたり多大なるご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

体育祭担当

リーダートレセン

6月19日（金）に校内リーダートレセンが行われました。グループワークを中心とした活動から、話し合い活動に必要となる力を少しでも学んで欲しいという取り組みです。初めて関わる相手と、いかに話しやすい雰囲気を作るのか、身をもって体験してくれたように思います。どの班も、上級生が進行役を率先して行い、班員たちの意見を聞き出したり、まとめたりと、活発な話し合いができました。感想には、「上級生が意見を言いやすい雰囲気を作ってくれた」だけでなく、「今度、学級活動で話し合い活動があったら、自分から意見を出し、意見を言いやすい雰囲気を作りたい」と前向きな意見も多くありました。また、「皆の意見を一つにまとめることの難しさがわかった」「自分では考えられないような発想に驚いた」など、様々な視点からの気づきがあったようです。この経験を自分の成長の糧にして、今後の実践につなげてほしいと思います。

特活指導部 生徒会担当

個別級交流会

6月18日（木）に個別級交流会が本校体育館で行われました。旭中学校、希望が丘中学校、若葉台中学校と本校の合計4校が集まりました。11月に行われる宿泊学習に向けた交流会ということもあり、全校が混ざった班での活動でした。初めて会う相手もいる中での活動ということから、自己紹介では恥ずかしそうにしていたましたが、競技が進むにつれ、お互いに声を掛け合えるように変わっていききました。また、閉会式の結果発表では、班のみんなと一喜一憂する姿が見られました。仲間と協力することの大切さや、コミュニケーションの大事さを感じてくれたように思います。交流会後の振り返りからも、様々な想いが見られました。宿泊を楽しいものにするために、一人ひとりが目標を持って日々の活動を充実したものにしたいと思っています。

国際平和スピーチコンテスト

6月26日（金）に旭公会堂で国際平和スピーチコンテスト旭区審査会が行われ、旭区内11校の代表者が「国際平和のために、自分にできること」というテーマでスピーチをしました。左近山中学校からは学校代表生徒が1名参加し、素晴らしいスピーチを披露しました。

旭区審査会ではいろいろなことを「正しく知ること」が国際平和の第一歩という講評がありました。世界中で起きている争いも身近で起きている争いも「正しく知ること」で平和に向けた第一歩を踏み出すことになるのかもしれませんが、ぜひ、みなさんもいろいろなことを「正しく知ること」を試みてください。

夏休みの過ごし方

いよいよ夏休みが始まります。楽しみにしていた人も多いのではないのでしょうか。学校では、夏休みの生活について事前に注意喚起はさせていただいておりますが、ご家庭でも話題にしていただけると助かります。特に熱中症や落雷、水害などの天候に関わる事故等に気をつけるとともに、スマートフォン等でのSNSの扱いについても十分に注意してください。「これくらいなら・・・」や「そんなつもりじゃなかった」というようなことから事件・事故に発展し、その後の人生さえ、大きく左右させてしまうこともあります。また、夏休み中は、学校生活から離れ、家庭・地域で生活する時間が増える時期です。地域や公園での遊び方等にも十分に気をつけながら、充実した夏休みが過ごせるよう、ご家庭での見守りをお願いいたします。



生徒指導専任